

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性：^{しゆたいせい} き気づく→ か考える→ う動く

人前力：^{ひとまえりよく} 自ら表現・他者理解・協働

たい力：^{りよく} 体力・耐力・態力 6月28日(火)

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
夢・実現 ~ふるさとを愛し、夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

ふるさと「長崎県」の魅力を知る旅！！

6月1日(水)から6月3日(金)、小学5、6年生で、長崎、佐世保方面に2泊3日で修学旅行に行きました！！1日目の長崎市自主研修や2日目のハウステンボスなど、それぞれの班が自分たちで考えて行動する機会が多く、とても良い経験になりました。時には、班員の意見が一致せず大変なこともありましたが、班長を中心にみんなで話し合いをして解決していました。ふるさと「長崎県」の新しい魅力を発見することができ、充実した旅となりました。



市中総体陸上大会！！

6月6日(月)、市中総体陸上大会が行われました。雨天で1日延期され月曜日の開催となりましたが、全天候型の競技場のおかげで無事大会を行うことができました。自己記録更新が続出し、市中総体球技大会が終わってから2週間練習してきた成果をしっかりと出し切ることができました。

1年生の葛島湖都羽さんは、共通走り幅跳びで見事6位入賞を果たしました。来年、再来年とあと2回チャンスがあるので、さらに上位を目指して頑張ってもらいたいと思います。



プール清掃！！

6月9日(木)、小学3年生から中学3年生の児童生徒でプール清掃を行いました。1年間の汚れをしっかりと落とし、水泳ができるように整備しました。今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、プールは授業のみで夏休みの開放はありません。授業では思いっきり泳いでほしいと思います！！



ふるさと「奈留島」を知る！！

6月14日(火)、中学3年生が、水晶岳やトンボロなど実際に現地に行って、ガイドの方から説明を受けながら、奈留島の地形、歴史について勉強しました！奈留島に住んでいてもなかなか行かないところを観察することができ、ふるさとを知る良い機会となりました。



かるた・百人一首大会

小中高校の児童・生徒が一堂に会して、第14回かるた・百人一首大会が開かれました。歓迎遠足、体育大会とともに、小中高一貫教育の三大大事に位置付けられており、今年度も大変盛り上がりました。朗詠者に小河原さんを迎え、校種を越えた真剣勝負が繰り広げられました。

【結果】

かるた大会

個人の部（各学年優勝）

小学1年生 古木帆乃香

小学2年生 田上夏稀

平野初奈

小学3年生 浜村心陽

小学4年生 北川愛梨

団体の部 青2チーム

【西村柊咲、平野初奈、
夏井萌椰、浜村心陽、三島海青】

百人一首大会

個人の部（小学5年生～高校3年生）

優勝 夏井きらら（高校3年生）

準優勝 夏井海聖（高校2年生）

第3位 四辻瑠那（高校1年生）

団体の部

優勝 青龍チーム（中学1年生）

【松村慶汰、立石美莉愛、原塚莉里】

準優勝 笑顔キラリンキラチーム

（高校3年生）

【夏井きらら、葛島野乃香】

第3位 益田特攻隊チーム（高校2年生）

【原塚琉己、窄中玲央、夏井海聖】

ダンス発表会

6月15日（水）、総合文化部の4名が昼休みの時間に、レインボースペースでダンス発表会を行いました。小中学生ほぼ全員自主的に集まり、みんなで盛り上がりました。日頃熱心に練習しているだけあって、腕前もなかなかのものでした。次回の開催を期待しているところです。



芋差し（サツマイモ【七福芋】）

6月23日（木）、岩村さん、松村さんの御指導のもとで、日本で3箇所（東京都の新島、愛媛県の新居大島、奈留島）でしか栽培されていない「七福芋」の苗を植えました。サツマイモですが、まわりが白っぽいのが特徴です。甘くてとてもおいしいので、秋の収穫が楽しみです。



平和学習講話（前期）

講師として江口さんを招聘して、戦争当時の奈留島について教えていただきました。銃弾が貫通したカバンを見せていただき、子どもたちは戦争のおそろしさを改めて実感していました。



奈っ自慢子心を見つめる教育週間

今週【6月27日（月）から7月1日（金）】本校では、「奈っ自慢子の心を見つめる教育週間」として、海岸清掃や命の授業、道徳の授業参観などを通して、自分の命や心について改めて見つめ直すことにしています。保護者の皆様も御承知のとおり今から19年前の平成15年7月1日に長崎市で中学1年生の男子が小さな男の子を、さらに18年前の平成16年6月1日、佐世保市で小学校6年生の女の子が同じクラスの友達を殺してしまうというとても悲しい事件が起こりました。教育週間は、そういう過去のあってはならない事件を絶対に起こさないという思いから、この6月、7月の期間に設定するようにしています。

教育週間を始めるにあたり、児童生徒のみなさんには二つお願いしました。一つは、自分を好きになるということです。小中学生の時期は、とにかくまわりが気になり、まわりと自分を比べ、自分のできないことに自信をなくし、自分の存在を否定してしまう人もいます。自分が好きになれば自分から命を絶つことはありません。二つ目は、相手のことを思いやる気持ちを持って行動することです。自分が言われたりされたりして嫌だなあと思うことは絶対にしないということです。私自身も人の悩みや痛みがわかる人でありたいし、そうなるよう努力していきたいと思います。